

# 川崎市からのお知らせ

小田2・3丁目地区まちづくりだより 51号



## 密集市街地の 災害時の危険性について

老朽化した木造建築物が密集し、火災・地震等の災害が発生した際に大きな被害が想定される市街地を、「密集市街地」と言います。



小田2・3丁目地区は川崎市の密集市街地のうち、延焼の危険性が特に高いため、災害が起こる前に、重点的に改善する必要がある「重点密集市街地」です。川崎市では、重点密集市街地の改善に向け、様々な取組みを行っています。

阪神・淡路大震災時の密集市街地における被害状況

密集市街地には、災害時にどのような問題点と危険性があり、どのような改善策があるのでしょうか？

詳しくは次のページへ

密集市街地の  
問題点って？

火災の他にも  
危険性がある  
の？

どんな備え  
が必要なの  
かしら？



# 密集市街地が抱える災害時の問題点



# 問題点の改善に向けて

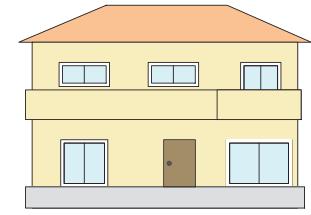
小田2・3丁目地区の災害時の問題点を改善し、防災性を向上するためには、以下の取組みが効果的です。

## ①燃えにくい建物への建替え

燃えにくい建物への建替えは、火の燃え広がりを防ぐ効果があります。

### 市の支援

燃えにくい住宅への建替えについて補助金により支援します。

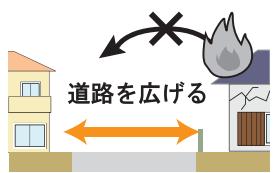


## ②道路の拡幅

道路の拡幅には、火災の延焼の抑制や避難経路・緊急車両の進入路を確保する効果があります。

### 市の支援

対象路線において、敷地の境界線を後退する場合や広げた部分の用地を市に寄附する場合、奨励金の支払い等の支援を行います。



## ③公園等の空地の整備

公園等の空地は、火の燃え広がりを防ぎ、災害時に一時避難場所として利用できます。

### 市の支援

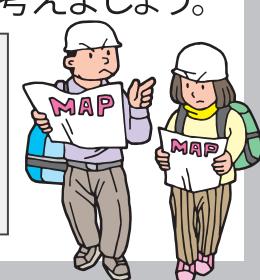
市が不要な土地を買い取り、ポケットパークとして整備します。



## ④地域やご家庭での防災対策

災害時の被害を軽減するためには、地域やご家庭での取組みも必要です。日頃から防災について考えましょう。

- ・自宅から避難所までの安全な避難経路を確認しておきましょう。
- ・災害時に地域で助け合える体制を日頃からつくっておきましょう。



# 防災に関する取組みを広めて行きましょう!

川崎市では、防災に関する様々な取組みを行っています。  
是非ご活用下さい！！



## ●支援内容について

川崎市では、防災性を向上するために有効な、燃えにくい住宅への建替え、道路の拡幅、空地の整備等に対する支援を行っています。補助金額や申請方法等を詳しく説明したパンフレットを作成しましたので、ご活用下さい。



### 【パンフレットの内容】

- ・密集市街地改善のためのまちづくりの方針と支援内容
- ・川崎市の補助制度について
- ・共同建替えの相談について
- ・まちの安全性を高めるために

など

## ●専門家の無料派遣について

住まいに関する悩み事や住環境や土地に関する問題をお持ちの方に、無料で専門家がご相談に伺います。お気軽にお問い合わせ下さい。

家の前の道路が狭いけど、建替えができるの？

燃えにくい住宅に建替えたいけど、どんな建物にすれば良いの？



## 小田2・3丁目地区のまちづくり お問合わせ先

川崎市まちづくり局 市街地開発部 市街地整備推進課 電話：044-200-2731（直通）

Email : 50sigai@city.kawasaki.jp

URL : <http://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000018027.html>